

どう防ぐ健康起因事故

OHCIS

セミナー

ヘルスケアネットワーク普及推進機構(OHCIS、武田裕理事長)は10月24日、「どう防ぐ健康起因事故」をテーマにしたセミナーを開催。健康診断後の事業所でのフォローなどを呼び掛けた。

国土交通省自動車局の小林豊安全政策課長が「事業用自動車の運転者の健康管理」と題し、運転者の体調不良に起因する事故の増加を受け、事業用自動車向けの健康管理マニュアルの改訂版を出した経緯などを説明。

実際体調を崩したドライバーの運転状況について、梅田運輸倉庫(本社||大阪市)がドライブレコーダ映像を交えて紹介した。

この後、国交省の小林氏、労働科学研究所の酒井一博所長、梅田運輸倉庫の岩崎小夜子常務らをパネリストに「事故防止に向けての総合的アプローチ」をテーマにパネルディスカッションした。